

奈良市国際交流 出前講座


令和5年度



奈良市国際交流出前講座とは…

奈良県内の大学や専門学校に在籍している留学生が、
奈良市内の小中学校を訪問し、自国の生活・食文化などを紹介します。

子どもたちが異文化に触れ、興味を持つことで、
国際交流が促進することを目的としています。

主催 奈良市国際交流協会 協賛  奈良ロータリークラブ
助成 『(公財) 中島記念国際交流財団助成』 (独) 日本学生支援機構留学生地域交流事業

ご挨拶

早蕨萌え、陽光にも春らしさが感じられる頃となりました。会員の皆様におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックで、国内外を問わず大きな打撃を受けましたが、今年度からは行動制限や入国管理の水際対策が緩和され、日本人の国内外旅行や訪日客が急増し、そのなかで、国際交流の活動も活発になってまいりました。

当協会では、令和3年度に立ち上げた奈良市国際交流出前講座を今年度も無事に実施することができました。本講座は、奈良市内の大学及び専門学校のご協力のもと、奈良で学ぶ留学生から市内の小中学校の子どもたちに自国の生活や文化などを紹介いただくもので、令和5年度は12の学校で実施いたしました。今年度は料理体験を交えた講座も初めて実施され、また、留学生を派遣してくださる協力大学として、新たに奈良女子大学が増えました。

私も1月29日に行われた一条高等学校附属中学校での講座の様子を拝見いたしました。中学1年生が英語のみで会話するEnglish Dayという授業に10名の留学生が講師として参加し、出身国の生活文化や食文化、学校生活について英語で丁寧に説明してくれました。生徒たちも、留学生に奈良の観光地や食べ物、学校の魅力を英語で発信し、留学生からの質問にも懸命に答えていました。生徒たちは、留学生との交流を通して、これまでは名前でしか知らなかった様々な国についての興味と理解が深まったようです。民族衣装で参加してくれた留学生も多く、生徒にとっては海外留学さながらの雰囲気味わいつつも、英語で伝えることの難しさや、また、伝わることの面白さを体験した貴重な機会となったようです。

本講座を通して、外国の文化を体験した子どもたちが、外の世界に興味を抱くきっかけとなり、世界の舞台で活躍してくれることを期待しています。そして、将来、奈良をさらに開かれた国際文化観光都市へと牽引していってくださることを願っています。また、留学生にとっても、地域の子もたちとの交流を通して、相互理解を深めた特別な経験になれば幸いです。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

国際交流は多くの方々のご支援の上で成り立っています。会員の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念して挨拶とさせていただきます。



奈良市国際交流会
奈良ロータリークラブ
会長 河野 良文

■実施日：7月13日・14日 ■紹介国：ミャンマー、スリランカ

■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

奈良総合ビジネス専門学校のナンダー・リンさんが、4年生児童に向けてミャンマーの文化・観光・挨拶などについて、ラヴィンドゥさんとニブニさんが、3年生児童に向けてスリランカの文化・食べ物・挨拶などについて紹介してくれました。

青和小学校教諭のコメント

外国語活動の出前授業で、3年生がスリランカから、4年生がミャンマーから来て頂きました。市内の外国語活動、外国語の授業においては、日本人の先生だけでチームティーチングを実施していた現状で、海外の方々との触れ合いは、子どもと共に私も知らない世界を広げる経験となりました。子どもたちも、海外の方々との交流を心待ちにしており、こちらが指示しなくても、自発的にメモを取ったり、質問したり、確認したり、高い関心を持っていました。来て頂きました留学生の方々は、日本に学びに来られている位なので、大変学業熱心で、この授業のために、手厚いサポートもあられるとの事で、大変分かりやすく、興味深い内容でした。英語教授にやや偏りがある中で、スリランカやミャンマーの言葉や文化も知ることができ、良かったです。優秀な留学生の方々も、授業を通して、惹きつける話し方で、プレゼンテーションパフォーマンスの経験を重ねられ、win-winの事業だと感じてます。

留学生のコメント



ミャンマー
ナンダー・リンさん

初めて日本の小学生にミャンマーの文化を紹介するので、とても緊張しました。話しながら、児童たちがちゃんと聞く様子で笑顔で質問する様子を見て、緊張感が無くなりました。ミャンマーの言語も少し児童に教えました。

児童がミャンマーの数字を書くとき、私は見回りました。ミャンマー人みたいにきれいに書けることにとってもびっくりしました。

最後に、私が教室から出るとき、小学生たちはミャンマー語で挨拶してくれてとても嬉しかったです。この思い出は私の人生で一忘れられないです。



スリランカ
ラヴィンドゥさん

このような機会を与えてくれ、ありがとうございます。初めて日本の児童に自分の国の文化を紹介するので、とても難しいだろうと思いました。

この小学校の児童は喜んで聞いてくれました。そして私のことをたくさんサポートしてくれました。この学校の先生もたくさんサポートしてくれました。

この日、私はとても嬉しかったです。ありがとうございました。



ミャンマー講座の様子



スリランカ
ニブニさん

この日はとても楽しくて幸せでした。小学生の前で自分の国について話すのは初めてでしたが、素晴らしい経験でした。

この日、スリランカの料理、物価、宝石、お茶といろいろなことを紹介しました。日本の文化と全然違う話を子どもたちは初めて聞いたので、たくさん質問が出ました。この機会を与えてくれてありがとうございます。



スリランカ講座の様子

■実施日：7月28日 ■紹介国：ドイツ ■協力校：奈良女子大学

奈良女子大学のショルツ・カロリンさんが、ドイツの文化や学校についての紹介とドイツ料理の調理実習の授業をしてくださいました。

三笠中学校教諭のコメント

本校英語部の夏休みの活動として、部員11名が参加し、ドイツからの留学生のカロさんと交流しました。2時間の交流の中で、前半はドイツについてのお話を聞き、後半は簡単な調理体験を行いました。

前半は、ドイツの人々の生活の様子（歴史的背景、生活、言語、宗教など）、ドイツの学校生活、そしてドイツ語での自己紹介の仕方を教えていただきました。子どもたちは真剣にメモを取ったり、うなずいたりしながら聞いていました。初めて知ることが多く、とても勉強になりました。

後半はKartoffelpuffer mit Apfelmus（ポテトパンケーキとアップルソース）をみんなで作りました。ドイツでは家庭で子どもと一緒に作る料理だそうです。普段あまり料理をする機会のない生徒たちも楽しんで作ることができ、とても貴重な体験になりました。ありがとうございました。生徒の感想を紹介します。

- ・特にびっくりしたのが、学校の制度が日本と全然違うところです。自分が4年生だったころは、友達とゲームをして楽しんでいるのが日常だったのに、ドイツでは進路決定の時期だと聞き、進路を早くから考えることにびっくりしました。
- ・クイズ形式で色々な説明をしてくれて楽しかったです。調理時間にカロさんと喋ることができて嬉しかったです！

留学生のコメント



ドイツ
ショルツ・カロリンさん

日本での交換留学中に中学校を訪問するとは思っていませんでした。ドイツの色々なことを紹介できてとても嬉しかったです。私は料理が得意ではないので、調理実習のことを心配していましたが、生徒たちと一緒にドイツ料理を作るのはとても面白かったです。

生徒たちも楽しんでくれたことが嬉しかったので、いい経験になりました。



1時間目、ドイツ文化について説明するカロリンさん



2時間目、ポテトパンケーキの作り方を教えるカロリンさん

■実施日：8月31日 ■紹介国：バングラデシュ ■協力校：奈良女子大学大学院

奈良女子大学大学院生のヤソミン・ファロハナさんが、済美南小学校の3年生児童に向けて、『バングラデシュの生活・食文化』について紹介してくれました。

済美南小学校教諭のコメント

美しい水田の風景、海に沈む夕日、おいしそうなお菓子、色鮮やかな果物、大勢の人で賑わう祭りなど、たくさんの写真を見せていただいたので、子ども達は興味を持って話を聞くことができました。留学生の方が自身の経験を交えながら写真の説明をしてくださったので、自分の生活と比べながら想像を膨らませているようでした。着ているところを見せていただいた伝統衣装や手にとって触らせていただいたお金にも興味津々でした。そのため質問したいことがいっぱいあって時間が足りないほどでした。

「バングラデシュと日本の国旗は似ていたね。」「海の景色がとてもきれいだった。」「お菓子や料理がおいしそう。食べてみたいな。」「季節が6つもあるなんて知らなかった。」「バングラデシュに行ってみたいな。」教室に戻ってからも子ども達は様々な感想を話していました。バングラデシュの素敵なおとこ、バングラデシュと日本の似ているところや違うところなどたくさんのことを学ぶことができました。今回の国際交流出前授業は、子ども達にとって外国の文化に触れる本当によい機会となりました。これから世界の様々な国に興味を持つきっかけになればと思います。

留学生のコメント



バングラデシュ
ヤソミン・ファロハナさん

私は日本の小学生に会うのはこれが初めてでした。私の国では、以前学校の先生として働いたことはありましたが、このプレゼンテーションの前までは日本の学校については何もわかりませんでした。そのため、私はこのような機会を得ることができてとても嬉しく思いました。子どもたちと交流したことはとても楽しく、忘れられないものになりました。私は彼らの、バングラデシュの食べものや文化に対する反応が大好きでした。子どもたちは何に対してもそのような好奇心や面白い意見を

持っていると感じ、彼らは私に異なる観点からもの

を見ることを教えてくれました。子どもたちとの経験は情報を共有するだけでなく、私自身にも多くの学びになりました。私は日本語が上手に話せないで、自信がなかったのですが、子どもたちの好奇心と興味のおかげでとても楽しく活気のあるものになりました。このような教育プログラムは文化の気づきや理解を増やすのに素晴らしい方法です。そして、私もその一部となれたことにとても感謝しています。



質問の時間にはたくさんの児童の手が上がりました

派遣先

奈良市立都跡中学校

(1年生 / 71名)

■実施日：9月8日 ■紹介国：中国 ■協力校：奈良大学

奈良大学の趙雨鵬（チョウウホウ）さんが中国の歴史や文化などについて紹介してくれました。

都跡中学校教諭のコメント

今回出前講座をお願いした理由は、社会科の地理的分野の学習として知識・理解を深めるとともに、本校の学校教育目標である「主体性を引き出す教育の推進～教育活動における多様な生徒への関わり～」を踏まえて、世界の文化や歴史に興味を持ち自ら学ぼうする力を身につけて欲しい、そのきっかけとなって欲しいと思い応募させて頂きました。

授業では趙先生に中国と日本の歴史や中国の学校教育活動、季節行事毎の食べ物などを紹介して頂きました。その際に本校の校区内にある平城京を例に出されて、改めてこの都跡地域が豊かな歴史と伝統に溢れた素晴らしい地域だと再認識する機会になってくれたことだと思います。

趙先生、貴重なお時間頂きまして本当にありがとうございました。

留学生のコメント



中国
趙雨鵬さん

今回の出前講座は、中国文化の紹介をさせていただきました。都跡中学校の生徒さんたちは全員、元気がよく、とても熱心で、私とのやり取りも活発で、緊張を忘れてしまうほど楽しい時間を過ごすことができました。先生方も親切にしてくださり、生徒たちとの交流を大いに手助けしてくださいました。にぎやかな質疑応答を楽しむこともできました。この出前講座を通して、私は日本の中学校を訪問し、生徒たちと直接交流できたことで、私なりの国際交流が出来たと思っています。講座終了後に生徒さんたちから手紙をいただきました。貴重な経験に感謝します。

本当に、ありがとうございました。



一番画数の多い漢字は何かという質問に答える趙さん



出身地の撫順市について説明する趙さん

派遣先

奈良市立あやめ池小学校

(6年生 / 93名)

■実施日：11月27日 ■紹介国：ネパール ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

奈良総合ビジネス専門学校に通う留学生スレスタ・プラビンさんが、あやめ池小学校の6年生児童に『ネパールの生活・食文化』について紹介してくれました。

あやめ池小学校教諭のコメント

「奈良市国際交流出前講座」で来てくださったスレスタ・プラビンさんにネパールについて教えていただきました。豊富な画像を見せてくださりながら、観光地や食文化など様々なことを紹介して下さり、子どもたちの質問にも一つずつ丁寧に答えてくださいました。「腕相撲をしたいです」という児童の願いにも快く聞いてくださり楽しく交流ができました。

春に小学校を巣立っていく6年生が、今回の体験を通して、日本を超え異文化・言語に興味を持ち、また世界遺産がある奈良に誇りを持ち発信できる国際人になっていくことを心から願っています。この度は貴重な機会をいただき有難うございました。

留学生のコメント



ネパール
スレスタ・プラビンさん

初めて奈良の小学校に行って、パワーポイントを使って、児童にネパールの自然、食べ物、観光地、祭りのことを紹介しました。私が山に登って撮影した動画も見せました。児童たちも山に登った気分になったと思います。児童たちは目をきらきらさせて、とても興味深そうに私の話を聞いてくれました。

最後は児童たちからの質問に答えました。食べ物の質問が多かったです。

講座が終わった後に英語で話しかける児童もいて、私たちは英語で会話しました。

きれいな学校で優しい先生とかわいい児童に会えて、とても嬉しかったです。ありがとうございました。

児童たちの顔を見て、自分の学生時代のことを思い出しました。またお会いできることを楽しみにしています。



講座終了後の質問の時間



講座後にプラビンさんと児童が腕相撲をする場面もありました

■実施日：12月6日 ■紹介国：バングラデシュ、ミャンマー

■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

奈良総合ビジネス専門学校のガンタウィン・チョウさんとピョー・ティハさんがミャンマーについて、イスラム・エムディ・リファドゥルさんがバングラデシュについて中学1年生に向けて紹介してくれました。

若草中学校教諭のコメント

本校では1年生の総合的な学習で「多文化共生」をテーマに取り組んでいます。その導入の1つとして出前講座に応募させていただきました。日本で学ぶ留学生のお話やその国の生活を紹介するスライドなどは工夫されてとてもわかりやすく、生徒たちも大変興味を持って聞いていました。また積極的に質問をするなど楽しそうに参加する姿も見られ、来ていただいてよかったと思いました。異文化への興味が湧いたのと同時に、外国から見た日本の良さなどを知ることができたのも良かったと思いました。

留学生のコメント



バングラデシュ
イスラム・エムディ・リファドゥルさん

バングラデシュの文化を紹介するために訪れた際、若草中学校の生徒たちは熱心に興味を示してくれました。

私たちが持参したバングラデシュの伝統的な衣装や食べ物、音楽などに対する彼らの好奇心と関心はとても印象的でした。彼らは真剣に耳を傾け、積極的に質問してくれました。

この経験を通じて、異なる文化を尊重し理解することの大切さを改めて感じました。文化の交流は素晴らしい機会であり、バングラデシュの魅力を彼らと共有できたことを嬉しく思います。



ミャンマー
ガンタウィン・チョウさん

日本に来てから初めての経験でした。みんなからもらった手紙を読んで楽しかった。

プレゼンテーションの前「私ができるかなあ」と思って少し緊張しましたが、生徒の笑顔と耳を傾けてくれる様子を見て、緊張感が無くなりました。帰るとき、みんなから「さようなら」とか、「気をつけて帰ってください」とか挨拶をしてもらい、ありがとうございます。

ミャンマーの食品に興味がある学生がいましたが、今回は見せられませんでした。機会があればミャンマーの食べ物を紹介していきたいと思いました。



ミャンマー
ピョー・ティハさん

プレゼンテーションを通じて、中学生にミャンマーの文化を紹介することができて光栄でした。学生は非常に興味を持って、私の話に耳を傾けてくれました。彼らの熱心さと尊重の態度に感動しました。非常に質問熱心で、深い理解を示してくれました。

帰る時、ミャンマー語の「ありがとう」と「さようなら」も言ってくれました。みんながよく覚えているので、とても嬉しかったです。こんな素晴らしい生徒と一緒に素敵な時間を過ごすことができ感謝しています。



バングラデシュ講座の様子



ミャンマー講座の様子

■実施日：12月7日 ■紹介国：ミャンマー ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校

奈良総合ビジネス専門学校に通う留学生ガンタウィン・チョウさんとピョー・ティハさんが、大安寺小学校の6年生児童に『ミャンマーの生活・食文化』を紹介してくれました。

大安寺小学校教諭のコメント

本校では毎月研究テーマを決めて全学年で人権学習を行っています。12月の人権学習のテーマは「多文化共生」に設定し、学習を進めています。普段は絵本などを教材にして学習をしていますが、昨年度に奈良市国際交流講座の学習をお願いした経緯があり、「今年の6年生の多文化共生に関する授業は実際に留学生の方にお話を聞くことが深い学びにつながる」と学年で相談し、実施することとなりました。国際交流講座ではミャンマーの生活や食文化をパワーポイントや具体物を掲示してミャンマーの留学生の方が紹介してくださいました。

他国の文化については教科書や本で学ぶこともできますが、実際に見て聞くという学びに勝るものはありません。子どもたちは日本の文化との違いや似ているところを見つけては、驚いている様子が何度も見られました。その驚きが学びに変わり、他国の文化に興味を抱くきっかけになっていくのだと思います。今回の学習を通して、子どもたちが少しでも広い目で自国以外の文化について考えるきっかけになってくれればと思います。

留学生のお二人には子どもたちにとってわかりやすい説明になるようにたくさんの工夫をしていただきました。本当にありがとうございました。

留学生のコメント



ミャンマー
ピョー・ティハさん

小学生たちにミャンマーの文化について紹介することができて光栄でした。まだ幼いが、興味津々で、私の話で笑顔で耳を傾けてくれました。彼らの質問や反応は、彼らが楽しみながら学んでいることを示していました。

みんなと一緒にミャンマー語を話したり、持ってきたミャンマーの伝統的な天然化粧品「タナカ」を塗ったりして、楽しい時間を過ごしました。

小学生たちとの交流は非常に素晴らしかったです。今後もこのような機会があれば、喜んで参加したいと思います。



ミャンマー
ガンタウィン・チョウさん

この前、中学生にミャンマーの文化を紹介した経験がありますが、今回もちょっと緊張していました。みんながミャンマーの文化に興味があって質問もよく出てきました。

ミャンマーの化粧品を紹介した時は学生たちが盛り上がりました。ミャンマーの化粧品をみんなが知るように紹介することができたので良かったです。そして私の日本語会話を優しく聞いてくれて本当にありがとうございます。

帰る時、学んだミャンマー語で挨拶してくれました。学生がすぐ覚えることにびっくりしました。学生たちは笑顔でプレゼンテーションを聞いてくれてありがとうございます。



ミャンマーの化粧品タナカを塗ってもらう児童

■実施日：12月18日 ■紹介国：マレーシア、イギリス、中国、韓国

■協力校：奈良女子大学・大学院

奈良女子大学・大学院に通う英国のエレンさん、マレーシアのアニスさん、韓国の朴さん、中国の牛さん、徐さん、高さん、李さん、鄒さんの計8名の留学生が一条高等学校外国語科2年生全体で実施されたインターナショナルデイに参加し、各国の文化について紹介してくれました。

一条高等学校教諭のコメント

2年生外国語科の国際探究の授業の一環であるInternational Dayに、奈良市国際交流出前講座を通じて、奈良女子大学より8名の留学生にご参加いただきました。8つのグループに分かれて、留学生の方々に自国の文化を紹介する授業を実施していただき、1グループあたり、2～3か国の留学生のお話を聞くことができました。

特に中国、韓国、マレーシアなど、同じアジアの国々の食文化や伝統行事の話の中では、共通点多く、興味深く聞いていた生徒たちもたくさんいました。また、質疑応答では、英語を用いて積極的に話しかける生徒たちもあり、共通の話題などを通して、大変活発にコミュニケーションが行われていました。第二外国語で中国語を選択している生徒の中には、中国語での会話にチャレンジした生徒もいたようです。

英語を流暢に話すアジアからの留学生の姿にも刺激を受け、英語を学ぶことで世界が広がるのが実感できる良い機会になりました。



中国講座の様子



韓国講座では食文化について学びました



イギリス講座の様子



マレーシア講座では手遊び体験しました

留学生のコメント



マレーシア
アニスさん

参加した生徒たちに対して、「マレーシアについて聞いたことがある」と尋ねたところ、残念ながら少数しか手を挙げてくれませんでした。しかし、それにも拘わらず全員が熱心に発表を聞いてくれたのでほっとしました。生徒たちが恥ずかしがってクイズに答えてみたいという気持ちはきちんと伝わってきました。私にとって、教室の前で日本人の生徒に向けて英語でマレーシア

の文化を紹介するのは何から何まで初めての経験ばかりでした。最初は緊張していたものの、皆は暖かい目で見えたり、ゲームも積極的に協力してくれたりするので気楽に話せるようになりました。最終的に生徒たちがマレーシアをより知ってもらい、マレーシアに行ってみたいと思う気持ちが湧いてきたのが何よりの喜びでした。

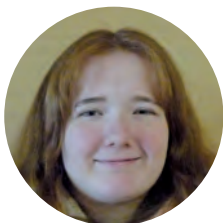


中国
高麗さん

初めて出前講座にスピーカーとして参加させていただいたので、すごくわくわくしていました。今まで大学内だけで日本人との関わりが最も多く、本日は一条高校で初めてかわいい高校生たちに出会えました。穏やかな奈良女の大学生とは違い、元気で積極的に交流してくることにびっくりしていました。行く前に質問応答においてだれも質問しなかったら

どうしようかと心配していましたが、みんなは中国文化だけでなく私のことも聞いてくださって、とてもうれしかったです。

貴重な機会を設けていただいて誠にありがとうございました！また機会がありましたら参加させていただきます。



イギリス
エレンさん

この出前講座でイギリス文化や交換留学生としての経験を話す機会があり、そこでの学生たちの会話が素晴らしく、全員が英語文化やイギリスの歴史に興味を持っているようでした。また、イギリスと日本の「バレンタインデー」の違いにも彼らは戸惑っていました。

彼らと話すことで、私も日本文化についてさらに学ぶことができました。全体として、一条高校で素晴らしい時間を過ごしたことは、忘れられない経験です。

生徒たちが学び続け、将来に向かって努力を続けることで、素晴らしい人生になることを願っています。



韓国
朴是妍さん

一条高校での出前講座に参加できて、本当に嬉しかったです。日本の高校に行くことも、日本の高校生と直接話すことも初めてで、最初は少し緊張していました。しかし、学生の皆さんが韓国の食文化に興味を持って講座に集中してくれて、皆さんと一緒に韓国の色々な食文化について話しながら、とても楽しい時間を過ごせました。韓国と日本は隣国

なだけに、食文化にも似ているところがありますが、よく見るとその中でも違いが見られることが面白いと思います。また機会がありましたら、食文化以外にも韓国での生活や言語など、韓国の他の文化についても皆さんと話してみたいです。ありがとうございました。



中国
鄒曉彤さん

今回は自分の国の文化を紹介させていただき、とても楽しかったです。久しぶりに高校に戻って、教室と制服を着ている生徒さんたちを見て、懐かしい気持ちが溢れました。高校生たちはとても元気なので、自分も彼らからたくさんのエネルギーをもらいました。素晴らしい経験でした。



中国
徐蘊儀さん

日本の高校生に自国の文化を紹介する機会をいただき、大変光栄に思います。高校生たちの異文化を学ぶ熱意を示している姿に触れ、とても印象的でした。そして、プレゼンテーションの準備を通じて、自国の豊かな伝統文化を再発見することができました。このような国際交流イベントは異文化コミュニケーションの場を設け、高校生たちをよりオープンで包括的な考え方に導き、きつ

と将来の国際人材の育成に大いに役立つと信じています。最後、このイベントをサポートしていただいた方々に深く感謝申し上げます。



中国
牛万莉さん

一条高校での出前講座の貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。中国の卓球や大学生の卒業記念写真の服装について、動画や写真を見せながら紹介し、途中で気になるところをめぐり、英語で積極的に声を出してくれた生徒さんたちと楽しく交流しました。外国語科の生徒さんたちが素敵な笑顔を出してくれて、興味深く聞いてくれたのは本当に良かったと思って、この講座がきっかけで中国の文化に興味を持っていただけると大変嬉しく思います。



中国
李金潞さん

今回は、元気でかわいい高校生たちと交流できてとても楽しかったです。正直にいうと、母語ではない英語でプレゼンテーションを行う経験があまり多くないので、最初は緊張で不安でしたが、皆さんの親しい笑顔を見て安心しました。また、皆さんから温かいコメントや質問をいただき、誠にありがとうございます。私も、この活動で色々勉強になりました。今回の珍しい機会を与えてくれて、本当にありがとうございました！

■実施日：令和6年1月11日 ■紹介国：中国 ■協力校：奈良大学

奈良大学に通う王晨宇（オウシンウ）さんが、伏見小学校6年生の児童に「中国の文化」を紹介してくれました。来日歴4年の王さんは、日本の文化と比較しながら、中国文化について、いろんな話をしてくれました。

伏見小学校教諭のコメント

写真やクイズなどを紹介しながらの、王晨宇さんの楽しくわかりやすいお話に、子どもたちは夢中でのめりこんでいきました。中国の地理、文化、生活など自分たちの生活を重ね合わせ、想像を膨らませていました。自分たちにとって身近なゲームの話題や、食べ物、部活動などについても、とても興味深く聞いていました。一番リアクションが大きかったのは、学生の学習時間の話です。朝6時から夜の11時まで授業があり、体育や音楽などの活動は少なく、たくさん勉強している様子を知りました。クラスの人数も、40~50人いて、学年全体で22クラスもあることも知りました。「人口が多いから、たくさん勉強して、たくさん競争しなあかんのかなあ。」「中国の学生って大変すぎる!!」という声も聞こえてきました。

中国のこと、王さんの日本への思いについて、たくさん質問があふれ、時間が足りないほどでした。「好きなアニメは何ですか?」という質問で教えてもらったアニメについて、調べて見てみよう!!と興味を持った児童もいました。

最後には、写真を一緒に撮ったり、個人的に質問したりと、自分から王さんに歩み寄る児童も多かったです。「知りたい」「分かり合いたい」「伝えたい」という思いを持たせてもらった素晴らしい授業でした。ありがとうございました。

留学生のコメント



中国
王晨宇さん

今回、伏見小学校の皆さんに日中の違いについてお話をさせていただき、ありがとうございました。子どもたちの素早い反応に驚くと共に、彼らの賢さと器用さを知った次第です。1枚の絵を描いてくれた子どももいました。出前講座を通して、子どもたちとの直接のつながりを実感できたことをうれしく思う反面、もっと良い講座が出来たのではないかと反省もしております。

子どもたちと直に触れ合う機会を得たことは、心理学を学ぶ者として貴重な経験となりました。心より、お礼申し上げます。



地図で中国の位置を説明している王さん



質疑応答の様子

派遣先

奈良市立京西中学校

(1年生 / 176名)

- 実施日：令和6年1月26日
- 紹介国：ミャンマー、バングラデシュ、スリランカ、ネパール
- 協力校：奈良総合ビジネス専門学校

奈良総合ビジネス専門学校のエムディ・ソライマンさんがバングラデシュについて、フィン・ナディ・モーさんとカイン・ゾー・ムエさんがミャンマーについて、ラヴィンドゥさんがスリランカについて、プラビンさんがネパールについて中学1年生に向けて紹介してくれました。

京西中学校教諭のコメント

奈良市の街中でも外国の方をお見かけする機会が増えたりする中で、これからは外国の方との交流が日常となるような生活が予想されます。日本とは違う国の人達の生活や文化を知り、違うところもあるけれど、共通するところもあって、理解し合うことの大切さに気づき、今後外国の方と接するとき互いを尊重する気持ちを持ってほしく応募をしました。

事前に来て頂く留学生の方のお国を調べましたが、国の位置がどこか、国旗はどんなのかを調べることでワクワク感が高まっていったようでした。5人の留学生は笑顔でにこやかにパワーポイントを使い、自国の文化やお金、自然、食事、観光地などを紹介してくださいました。話が終わると、生徒からたくさんの質問が出ましたが、1つ1つ丁寧に答えてくださり、終わった後も留学生の方を追い掛け、時間の許す限り話をする姿がありました。生徒たちにとってとても貴重な体験となりました。

留学生のコメント



ミャンマー
カイン・ゾー・ムエさん

学生の前でプレゼンテーションをすることが最大の緊張だと思います。京西中学校の先生と生徒のサポートのおかげでプレゼンテーションがスムーズにできました。皆さんはやさしかったです。私の発表を興味深く聞いていました。そして、生徒たちと私はお互いに質問し合い楽しい時間を過ごしました。これは私にとってとても良い経験でした。ありがとうございました。



ネパール
スレスタ・プラビンさん

自分が学んでいる日本語を使って、中学生に自分の国の文化を紹介できたことはすごく良い経験だったと思います。先生も生徒もとてもやさしく、しあわせな学校の雰囲気でした。生徒たちがネパールの文化にとっても興味があるようで、楽しく私のプレゼンテーションを聞いていました。ありがとうございます。またお会いできることを楽しみにしています。



ミャンマー
フィン・ナディ・モーさん

はじめて自分の国の文化を中学生に紹介するので、とても心配しました。生徒たちが温かく迎えてくれて、すごく嬉しかったです。生徒たちが元気な声で、知りたい質問を聞く様子がとても可愛いと思いました。楽しかったです。また機会があれば、皆さんと会いたいです。



バングラデシュ
エムディ・ソライマンさん

日本に来てから、初めて中学生と出会いました。すぐ自分の中学生時代を思い出しました。バングラデシュ文化の紹介では少し緊張したが、子どもたちの元気な声を聞き、明るい笑顔を見て、緊張感がなくなりました。とても愉快的な時間を過ごしました。生徒たちが自分で作った絵と作文を見せてくれました。一生忘れない良い思い出になりました。



スリランカ
ラヴィンドゥさん

京西中学校の生徒は興味津々、私の国の文化を聞いてくれて感謝しています。生徒たちは私のことをたくさんサポートしてくれました。この学校の先生もたくさんサポートしてくれました。本当に、私はとてもうれしかったです。ありがとうございました。



バングラデシュ講座の様子



スリランカ講座の様子

- 実施日：令和6年1月29日
- 紹介国：ミャンマー、バングラデシュ、スリランカ、ネパール
- 協力校：奈良総合ビジネス専門学校

奈良総合ビジネス専門学校に通うスリランカのカウィ・タンティリゲ・マドゥーシカ・ロシャニ・ペレラさん、ディヌカ・サランガ・アマラシンへさん、ネパールのスレスタ・プラビンさん、バングラデシュのハサン・メヒデさん、ホセン・サツザトさん、ミャンマーのフィン・ナディー・モーさん、テツ・テツ・ヤミン・ソーさん、ナン・ミヤ・ミヤエツ・トゥエさんの計8名の留学生が一条高校附属中学1年生全体で実施されたイングリッシュデイに参加し、各国の文化について紹介してくれました。

一条高等学校附属中学校教諭のコメント

本校では外国語科の授業において、実際のコミュニケーションで活用できる英語力を育成するとともに、多様性を尊重する態度を育成することを目指しています。このことから、授業の一環として、中学1年生を対象としたEnglish Dayを実施し、奈良市国際交流出前講座を通じて8名の留学生の方々にご参加いただきました。

留学生の方々には、自国の美しい自然や文化、学校生活の様子などを紹介していただき、生徒たちは「伝統衣装を着てみたい」「その国に行ってみたい」と感じたようです。

一方、中学生もこれまでに学習した英語を用いて、奈良や本校の魅力を紹介するプレゼンテーションを行いました。留学生の方々に興味をもってもらえるよう、ジェスチャーを使ったり写真を見せたりしながら工夫して発表を行いました。

これまでは名前しか知らなかった国について、出身の方からさまざまなことを親切に教えていただいたことで、その国についての興味と理解が深まったと感じます。伝えることの難しさや、伝えることの面白さを体験できる貴重な機会となりました。お越しいただきありがとうございました。



ネパール講座の様子



バングラデシュ講座の様子



ミャンマー講座の様子



ミャンマー講座の様子

留学生のコメント



ミャンマー
ブィン・ナディー・モーさん

最初は英語でプレゼンテーションすることにとっても緊張しました。先生たちが励ましてくれたので、ぜひやってみようという気持ちになりました。

英語でプレゼンテーションするのは初めてなので、とても心配しました。生徒たちが温かく迎えてくれて、楽しかったです。

生徒が若くて元気な声で、知りたい質問を聞く様子がとても可愛いと思いました。また機会があれば、ミャンマーのことをもっと紹介したいと思います。



バングラデシュ
ホセン・サツザトさん

日本に来て初めてプレゼンテーションをしました。フランスやアメリカなど他の国から日本に来た先生と一緒に各国の文化を中学生に紹介しました。

プレゼンテーションの前、中学生たちと一緒にゲームをしました。その後、5つのグループに分かれてプレゼンテーションが始まりました。中学生たちも日本の文化を紹介してくれました。聞くだけでもたくさんのことを学びました。その日はとても素晴らしい勉強になりました。



ミャンマー
テツ・テツ・ヤミン・ソーさん

初めてプレゼンテーションするので、とても緊張でした。先生と生徒が温かく迎えてくれました。そして、発表の前に一緒にゲームをしたので、不安を落ち着かせることができました。

ミャンマーのことを紹介している時、生徒たちが集中して聞いてくれました。ミャンマーの写真を見て、「すごくきれい」や「行きたい」などの言葉を言ってくれてうれしかった。

生徒たちも奈良の有名な場所と食べ物を紹介してくれて、ありがとうございました。いい経験になりました。またチャンスがあれば、皆さんと会いたいです。



スリランカ
ディヌカ・サランガ・アマラシンヘさん

生徒の前で自分の国のことについてプレゼンテーションするのは2回目でした。前回も一条中学校でした。生徒たちに会えて嬉しいです。先生も生徒もとてもフレンドリーで親切だったので、すぐに大丈夫だと感じました。生徒たちは非常に才能があり、スピーチに向けて十分な準備をしていました。奈良の新たな発見もできました。

楽しかったし最高でした。ありがとうございました。



ミャンマー
ナン・ミヤ・ミヤエツ・トゥエさん

今回がきっかけでミャンマーの文化を日本の生徒に紹介ができて、すごく嬉しいです。生徒たちは賢くて、かわいいです。英語でプレゼンテーションをすることにとっても緊張しました。

ミャンマーの文化がうまく学生に伝わるかどうか心配しました。生徒たちが興味深く聞いてくれて感謝しています。

生徒が用意したプレゼンテーションもとても面白かったです。もし、機会があれば、またプレゼンテーションしたいです。



スリランカ
カウィ・タンティリガ・マドゥーシカ・ロシャニ・ペレラさん

初めて英語で一条中学校の生徒にスリランカの文化を紹介することはとても楽しかったです。この経験は私の人生で忘れられないものになりました。

英語で生徒さんとコミュニケーションして、たくさん知らないことを学びました。生徒たちの英語がとても上手です。生徒たちのプレゼンテーションから日本の歴史、有名な場所と人気なものを学びました。楽しい時間をくれてとてもありがとうございます。



バングラデシュ
ハサン・メヒデさん

2024年1月29日は、私の人生で最高の日です。これは私の短い人生の中で素晴らしい経験の一つでした。

日本に来て初めて中学校でプレゼンテーションをしたことをとても誇りに思います。一条中学校は美しく、一条ホールは巨大です。最初はとても緊張していましたが、学校の先生と生徒のホスピタリティに感動しました。

バングラデシュ国民として、日本の生徒に自国の文化が紹介できて、幸運だと思います。



ネパール
スレスタ・プラビンさん

今回は第2回目の一条中学校での英語プレゼンテーションをしました。一条中学校の環境はすごくいいと思います。先生も生徒もみんなとてもやさしいです。しあわせな学校の雰囲気です。

子どもたちの顔を見て、自分の学生時代のことを思い出しました。生徒たちがとても興味深く楽しそうに私のプレゼンテーションを聞いていました。ありがとうございます。

またお会いできることを楽しみにしています。

- 実施日：令和6年1月30日 ■紹介国：イタリア、ベトナム、韓国、中国、バングラデシュ
 ■協力校：奈良総合ビジネス専門学校・奈良女子大学

奈良総合ビジネス専門学校のイスラム・エムディ・リファドゥルさんがバングラデシュについて、また奈良女子大学のプリンチピ・アレッシアさんがイタリアについて、グエン・フォン・トゥさんがベトナムについて、權荷秦（グオンハジン）さんが韓国について、沈京如（シンキョウジョ）さんが中国について中学1年生に向けて紹介してくれました。

富雄中学校教諭のコメント

外国文化に興味関心を持ち、理解を深めることを目的に国際理解教育をしました。留学生の方に講座をしていただき、生徒たちはそれぞれ一つの国を選択し、講座を受けました。

講座では、留学生の方が日常会話の言語を紹介くださり、生徒たちも一緒に練習しました。また、食文化や学校生活などについても紹介してくださいました。

普段の生活や授業でも少し外国文化に触れる機会はありますが、現地の方から詳しく学べる機会は初めてだったので、生徒たちにとって貴重な体験となりました。生徒たちは非常に興味を持って講座を受け、他国の良さや日本との違いについて知ることができました。留学生の方は生徒が興味を持つようにわかりやすく講座をしてくださいました。

後日、クラスで一人一人が講座を受けた国について発表し、共有する取組をしました。生徒たちの間で挨拶やお礼などを学んだ言語でコミュニケーションを取る姿も見られ、国際理解教育をきっかけに生徒同士の関係性も深まったように感じます。

留学生のコメント



イタリア
プリンチピ・アレッシアさん

日本語でプレゼンテーションをするのは初めてだったので、最初は少し緊張しましたが、発表中はクラスの雰囲気が良くて、リラックスして楽しむことができました。

日本人の中学生と接するのも初めてでしたが、私の話を丁寧にメモしたり、質問してくれたり、授業が終わってからイタリア語で挨拶してくれたりしました。富雄中学校でこのような経験ができ、とても嬉しかったです。



中国
沈京如さん

学生の皆さんは大きな声で明るい挨拶をし、笑顔で私を迎えてくれました。とても感動しました。「中国ってどんな国」という質問にも積極的に答えてくれて感心しました。中国を紹介する時も、皆さんは盛り上がる時もあり、沈黙して真面目に考えたり、メモを書いたりする時もあり、とても良いリアクションと雰囲気でした。私にとって非常に貴重な経験だと思います。皆さんありがとうございました。



ベトナム
グエン・フォン・トゥさん

今回ベトナムについての知識を生徒たちに伝えることができ、喜びを感じました。発表では、ベトナムの地理や歴史、文化などのトピックを取り上げました。生徒たちはベトナムについての理解を深められたように感じました。異なる文化や価値観を理解し多様性を尊重することは、グローバルな視野を広げると信じています。



バングラデシュ
イスラム・エムディ・リファドゥルさん

富雄中学校の生徒たちは、私が持参したパワーポイント資料を熱心に見て、興味を示してくれました。特にバングラデシュの伝統的な衣装や食べ物、祭り、宗教などに対する彼らの好奇心と関心はとても印象的でした。彼らは真剣に耳を傾け、積極的に質問してくれました。文化交流は素晴らしい経験であり、バングラデシュの魅力を彼らと共有できたことを嬉しく思います。



韓国
權荷秦さん

日本の中学生に授業を行うのは人生初めてでした。多少緊張するかもしれない状況だったと思いますが、意外と落ち着いていました。皆さんの明るくて純粋なエネルギーのおかげだったと思います。肯定的かつ活発でyoungなエネルギーを受けることができ嬉しかったです。私の授業が少しでも皆さんの役に立てばいいなと強く願っています。



ベトナム講座の様子



中国講座の様子